

新書式によるLCIF献金報告書（振込専用）の導入について

国際協会への送金方法の変更に伴う「5連式用紙」の廃止を受け、振込分についてLCIFの献金報告書は別添の書式に一新されます。同時に従来の書式（LCIF-42）は廃止となります。

本書式は、日本からの献金ほぼ全件に共通する内容のみに記入必須事項を絞り込むことにより、従来の書式を大幅に簡素化したものです。この結果、これまでのようにMJF献金とそれ以外の献金について2種類の書式を使い分ける必要が無くなり、この1枚ですべての献金についてご報告いただけるようになりました。内容的には大きくMJF献金であるか否かに分かれます。

尚、本書式の利用開始日は新しい送金方法への変更実施日となります。したがって、それまでは引き続き「5連式用紙」を併用する従来の書式をご利用ください。

以下は、本書式をご利用いただく際の基本的な留意事項です。

1. 銀行振込による献金についてのみお使いください。カード献金の場合には、現在の書式『MJFクレジットカード寄付専用申請書』または『LCIFクレジットカード寄付専用紙』を引き続きご利用ください。
2. 銀行・ATM利用明細など、レシートの添付は一切不要です。ただし、後日照会の必要が発生した場合に備え、レシートは必ずすべて保管願います。
3. 複数クラブからの献金を地区が一括して振り込む場合、「国際協会送金専用口座番号（LCIF用）」の欄には地区に割り当てられた口座番号を記入し、同時に各クラブの献金明細を別紙として作成の上添付願います。
4. 「献金会員」は、\$20、\$50 または\$100 の個人献金に対し献金会員ピンの交付による表彰をご希望の場合にのみ選択してください（献金者がクラブ全員でない場合には献金者一覧を添付願います）。一方、個人への表彰が不要の場合には、たとえ個々の会員による献金ではあってもすべてクラブによる一括献金と見なし、「クラブ献金」をお選びください。
5. CSFII 誓約分その他、ライオンズ・クエスト、自然災害等への各種指定献金、芳名録、会社楯、その他要望など、該当する項目の無い事項はすべて本書式最下部の「特記事項」欄に記入してください。
6. 各種アワードはこれまで同様、特にご要望の無い限り、クラブ会長宛の発送となります。
7. 本書式は複写してご利用ください。年明けにはLCIFのホームページからのダウンロードも可能となります。

本件に関するお問い合わせは、LCIF 大石（Eメール：Yutaka.Oishi@lionsclubs.org または専用直通ファックス：630-706-9313）までお寄せください。

以上、よろしくお願い申し上げます。